

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成25年3月26日

【四半期会計期間】 第18期第3四半期(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

【会社名】 株式会社 シード

【英訳名】 SEED CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 岡橋成泰

【本店の所在の場所】 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

【電話番号】 (075) 595 - 1311 (代)

【事務連絡者氏名】 管理部グループ長 七海不二男

【最寄りの連絡場所】 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

【電話番号】 (075) 595 - 1311 (代)

【事務連絡者氏名】 管理部グループ長 七海不二男

【縦覧に供する場所】 株式会社 大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成25年3月26日付で、株式会社三栄建築設計との間で資本業務提携契約を締結いたしました。これに伴い当社は、同社の連結子会社になる予定です。そこで、これを契機に、同社グループにおける会計処理の方針との整合性等を勘案し、当社の会計処理を検討いたしました。

その結果、平成23年2月14日に提出いたしました第18期第3四半期（自平成22年10月1日至平成22年12月31日）四半期報告書の記載内容のうち、不動産に係るリース取引の判定に当たって、当該判定ルールを株式会社三栄建築設計のグループ方針に合わせるとともに、税効果会計の四半期における会計処理について見直すべき事項がありましたので、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績の分析

(2) 財政状態の分析

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

(セグメント情報等)

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第17期 第3四半期 累計期間	第18期 第3四半期連結 累計期間	第17期 第3四半期 会計期間	第18期 第3四半期連結 会計期間	第17期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 12月31日	自 平成21年 10月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成22年 10月1日 至 平成22年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (千円)	<u>2,174,599</u>	2,696,444	<u>681,423</u>	1,022,742	<u>3,516,751</u>
経常損失() (千円)	<u>124,275</u>	<u>155,711</u>	<u>124</u>	<u>18,656</u>	<u>8,059</u>
四半期純利益又は 四半期(当期)純損失() (千円)	<u>141,507</u>	<u>197,549</u>	<u>152</u>	<u>14,115</u>	<u>43,857</u>
純資産額 (千円)			<u>923,770</u>	<u>823,871</u>	<u>1,021,421</u>
総資産額 (千円)			<u>4,269,059</u>	<u>4,173,373</u>	<u>4,562,460</u>
1株当たり純資産額 (円)			<u>81,174</u>	<u>72,396</u>	<u>89,755</u>
1株当たり四半期純利益 金額又は四半期(当期)純 損失金額() (円)	<u>12,434</u>	<u>17,359</u>	<u>13</u>	<u>1,240</u>	<u>3,853</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			<u>21.6</u>	<u>19.74</u>	<u>22.4</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>170,013</u>	<u>17,793</u>			<u>472,927</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>10,027</u>	49,452			<u>29,891</u>
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>274,334</u>	<u>280,093</u>			<u>280,891</u>
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			615,262	544,414	891,754
従業員数 (名)			50	90	59

~ 注略 ~

(訂正後)

回次	第17期 第3四半期 累計期間	第18期 第3四半期連結 累計期間	第17期 第3四半期 会計期間	第18期 第3四半期連結 会計期間	第17期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 12月31日	自 平成21年 10月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成22年 10月1日 至 平成22年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (千円)	<u>2,008,951</u>	2,696,444	<u>651,799</u>	1,022,742	<u>3,351,103</u>
経常損失() (千円)	<u>173,056</u>	<u>155,898</u>	<u>19,360</u>	<u>18,710</u>	<u>56,919</u>
四半期(当期)純損失() (千円)	<u>190,288</u>	<u>198,140</u>	<u>19,083</u>	<u>13,672</u>	<u>92,717</u>
純資産額 (千円)			<u>874,990</u>	<u>774,421</u>	<u>972,561</u>
総資産額 (千円)			<u>4,433,389</u>	<u>4,330,948</u>	<u>4,725,203</u>
1株当たり純資産額 (円)			<u>76,888</u>	<u>68,051</u>	<u>85,462</u>
1株当たり四半期(当期) 純損失金額() (円)	<u>16,721</u>	<u>17,411</u>	<u>1,676</u>	<u>1,201</u>	<u>8,147</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			<u>19.7</u>	<u>17.9</u>	<u>20.6</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>122,176</u>	<u>14,597</u>			<u>426,138</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>126,977</u>	49,452			<u>146,842</u>
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>109,546</u>	<u>283,289</u>			<u>117,152</u>
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			615,262	544,414	891,754
従業員数 (名)			50	90	59

~ 注略 ~

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

(訂正前)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は1,022百万円、利益面については営業損失7百万円、経常損失18百万円、四半期純損失14百万円となりました。

なお、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第3四半期連結会計期間の連結業績については記載しておりません。

～中略～

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業につきましては売上高227百万円、セグメント利益28百万円となりました。

(訂正後)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は1,022百万円、利益面については営業損失6百万円、経常損失18百万円、四半期純損失13百万円となりました。

なお、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第3四半期連結会計期間の連結業績については記載しておりません。

～中略～

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業につきましては売上高227百万円、セグメント利益29百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.0%減少し、2,081百万円となりました。これは、完成工事未収入金が103百万円増加しましたが、現金及び預金が322百万円、販売用不動産が41百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、2,092百万円となりました。これは、有形固定資産が4百万円、投資その他の資産が98百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.5%減少し、4,173百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.5%減少し、1,341百万円となりました。これは、工事未払金が16百万円、未払金が19百万円、未払法人税等が49百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.9%減少し、2,007百万円となりました。これは、減少資産除去債務が98百万円、繰延税金負債が16百万円増加しましたが、社債が55百万円、長期借入金が172百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.4%減少し、3,349百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて19.3%減少し、823百万円となりました。これは、利益剰余金が197百万円減少したことによります。

(訂正後)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.1%減少し、2,080百万円となりました。これは、完成工事未収入金が103百万円増加しましたが、現金及び預金が322百万円、販売用不動産が41百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、2,250百万円となりました。これは、有形固定資産が9百万円、投資その他の資産が98百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.3%減少し、4,330百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、1,347百万円となりました。これは、工事未払金が16百万円、未払金が19百万円、未払法人税等が49百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.6%減少し、2,208百万円となりました。これは、資産除去債務が98百万円、繰延税金負債が16百万円増加しましたが、社債が55百万円、長期借入金が172百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.2%減少し、3,556百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて20.4%減少し、774百万円となりました。これは、利益剰余金が198百万円減少したことによります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

(訂正前)

～前略～

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは168百万円の増加となりました。
その主な内訳は、差入保証金の減少が104百万円、仕入債務の増加が73百万円などにより資金増加となりました。

～中略～

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは20百万円の減少となりました。
その主な内訳は、短期借入金の増加が37百万円ありましたが、長期借入れの返済が57百万円などにより資金減少となりました。

(訂正後)

～前略～

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは169百万円の増加となりました。
その主な内訳は、差入保証金の減少が104百万円、仕入債務の増加が73百万円などにより資金増加となりました。

～中略～

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは21百万円の減少となりました。
その主な内訳は、短期借入金の増加が37百万円ありましたが、長期借入れの返済が57百万円などにより資金減少となりました。

第5 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】 (1) 【四半期連結貸借対照表】 (訂正前)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	613,313	935,604
受取手形・完成工事未収入金等	294,896	187,968
販売用不動産	854,276	895,736
未成工事支出金	35,324	54,740
仕掛販売用不動産	234,675	244,000
原材料及び貯蔵品	-	61
その他	50,730	49,303
貸倒引当金	1,864	1,143
流動資産合計	2,081,352	2,366,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,536,257	1,540,576
その他(純額)	343,380	343,621
有形固定資産合計	1,879,637	1,884,197
無形固定資産	5,873	6,789
投資その他の資産		
その他	214,542	313,234
貸倒引当金	8,032	8,032
投資その他の資産合計	206,509	305,202
固定資産合計	2,092,021	2,196,188
資産合計	4,173,373	4,562,460
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	255,175	270,316
短期借入金	537,500	500,000
1年内返済予定の長期借入金	246,172	336,175
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
未払法人税等	1,538	50,836
賞与引当金	-	10,512
工事損失引当金	8,515	-
その他	182,794	128,471
流動負債合計	1,341,696	1,406,312

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
固定負債		
社債	705,000	760,000
長期借入金	623,954	796,528
退職給付引当金	30,398	33,622
預り保証金	474,736	484,572
資産除去債務	98,866	-
その他	74,849	60,005
固定負債合計	2,007,805	2,134,727
負債合計	3,349,501	3,541,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	371,767	569,317
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	823,871	1,021,421
純資産合計	823,871	1,021,421
負債純資産合計	4,173,373	4,562,460

(訂正後)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	613,313	935,604
受取手形・完成工事未収入金等	294,896	187,968
販売用不動産	854,276	895,736
未成工事支出金	35,324	54,740
仕掛販売用不動産	234,675	244,000
原材料及び貯蔵品	-	61
その他	50,326	49,303
貸倒引当金	1,864	1,143
流動資産合計	2,080,948	2,366,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,536,257	1,540,576
リース資産(純額)	157,978	162,742
その他(純額)	343,380	343,621
有形固定資産合計	2,037,616	2,046,939
無形固定資産	5,873	6,789
投資その他の資産		
その他	214,542	313,234
貸倒引当金	8,032	8,032
投資その他の資産合計	206,509	305,202
固定資産合計	2,250,000	2,358,931
資産合計	4,330,948	4,725,203
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	255,175	270,316
短期借入金	537,500	500,000
1年内返済予定の長期借入金	246,172	336,175
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
リース債務	4,380	4,278
未払法人税等	1,538	50,836
賞与引当金	-	10,512
工事損失引当金	8,515	-
その他	184,635	130,311
流動負債合計	1,347,917	1,412,430

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
固定負債		
社債	705,000	760,000
長期借入金	623,954	796,528
リース債務	<u>156,162</u>	<u>159,460</u>
退職給付引当金	30,398	33,622
預り保証金	474,736	484,572
資産除去債務	98,866	-
その他	<u>119,492</u>	<u>106,028</u>
固定負債合計	<u>2,208,610</u>	<u>2,340,211</u>
負債合計	<u>3,556,527</u>	<u>3,752,642</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	<u>322,317</u>	<u>520,457</u>
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	<u>774,421</u>	<u>972,561</u>
純資産合計	<u>774,421</u>	<u>972,561</u>
負債純資産合計	<u>4,330,948</u>	<u>4,725,203</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】
【当第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2,696,444
売上原価	2,422,105
売上総利益	274,339
販売費及び一般管理費	397,507
営業損失()	123,168
営業外収益	
受取利息	244
受取手数料	1,275
受取保険金	325
その他	1,060
営業外収益合計	2,905
営業外費用	
支払利息	28,984
その他	6,463
営業外費用合計	35,448
経常損失()	155,711
特別損失	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
その他	915
特別損失合計	26,039
税金等調整前四半期純損失()	181,750
法人税、住民税及び事業税	1,071
法人税等調整額	14,727
法人税等合計	15,798
少数株主損益調整前四半期純損失()	197,549
少数株主利益	-
四半期純損失()	197,549

(訂正後)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2,696,444
売上原価	<u>2,418,562</u>
売上総利益	<u>277,881</u>
販売費及び一般管理費	397,507
営業損失()	<u>119,625</u>
営業外収益	
受取利息	244
受取手数料	1,275
受取保険金	325
その他	1,060
営業外収益合計	<u>2,905</u>
営業外費用	
支払利息	<u>32,714</u>
その他	6,463
営業外費用合計	<u>39,178</u>
経常損失()	<u>155,898</u>
特別損失	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
その他	915
特別損失合計	<u>26,039</u>
税金等調整前四半期純損失()	<u>181,937</u>
法人税、住民税及び事業税	1,071
法人税等調整額	<u>15,130</u>
法人税等合計	<u>16,202</u>
少数株主損益調整前四半期純損失()	<u>198,140</u>
少数株主利益	-
四半期純損失()	<u>198,140</u>

【前第3四半期累計期間】
(訂正前)

(単位：千円)

		前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高		2,174,599
売上原価		1,950,190
売上総利益		224,409
販売費及び一般管理費	1	314,381
営業損失()		89,972
営業外収益		
受取利息		238
受取配当金		0
受取手数料		1,201
有価証券償還益		-
還付加算金		679
その他		1,283
営業外収益合計		3,403
営業外費用		
支払利息		31,817
その他		5,889
営業外費用合計		37,706
経常損失()		124,275
特別利益		
賞与引当金戻入額		3,443
店舗閉鎖損失引当金戻入額		4,000
前期損益修正益		-
その他		1,584
特別利益合計		9,029
特別損失		
その他		935
特別損失合計		935
税引前四半期純損失()		116,181
法人税、住民税及び事業税		865
過年度法人税等		878
法人税等調整額		25,339
法人税等合計		25,325
四半期純損失()		141,507

(訂正後)

(単位：千円)

		前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高		2,008,951
売上原価		1,832,260
売上総利益		176,691
販売費及び一般管理費	1	314,381
営業損失()		137,690
営業外収益		
受取利息		238
受取配当金		0
受取手数料		1,201
有価証券償還益		-
還付加算金		679
その他		1,283
営業外収益合計		3,403
営業外費用		
支払利息		32,880
その他		5,889
営業外費用合計		38,769
経常損失()		173,056
特別利益		
賞与引当金戻入額		3,443
店舗閉鎖損失引当金戻入額		4,000
前期損益修正益		-
その他		1,584
特別利益合計		9,029
特別損失		
その他		935
特別損失合計		935
税引前四半期純損失()		164,962
法人税、住民税及び事業税		865
過年度法人税等		878
法人税等調整額		25,339
法人税等合計		25,325
四半期純損失()		190,288

【当第3四半期連結会計期間】
(訂正前)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	1,022,742
売上原価	<u>909,657</u>
売上総利益	<u>113,084</u>
販売費及び一般管理費	<u>120,961</u>
営業損失()	<u>7,877</u>
営業外収益	
受取利息	69
受取手数料	505
その他	433
営業外収益合計	<u>1,007</u>
営業外費用	
支払利息	<u>9,407</u>
その他	<u>2,379</u>
営業外費用合計	<u>11,786</u>
経常損失()	<u>18,656</u>
特別損失	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-
固定資産除却損	-
店舗閉鎖損失	633
特別損失合計	<u>633</u>
税金等調整前四半期純損失()	<u>19,289</u>
法人税、住民税及び事業税	357
法人税等調整額	<u>5,531</u>
法人税等合計	<u>5,174</u>
少数株主損益調整前四半期純損失()	<u>14,115</u>
少数株主利益	-
四半期純損失()	<u>14,115</u>

(訂正後)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	
売上高	1,022,742
売上原価	908,476
売上総利益	114,265
販売費及び一般管理費	120,961
営業損失()	6,696
営業外収益	
受取利息	69
受取手数料	505
その他	433
営業外収益合計	1,007
営業外費用	
支払利息	10,642
その他	2,379
営業外費用合計	13,021
経常損失()	18,710
特別損失	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-
固定資産除却損	-
店舗閉鎖損失	633
特別損失合計	633
税金等調整前四半期純損失()	19,343
法人税、住民税及び事業税	357
法人税等調整額	6,028
法人税等合計	5,671
少数株主損益調整前四半期純損失()	13,672
少数株主利益	-
四半期純損失()	13,672

【前第3四半期会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	681,423
売上原価	576,435
売上総利益	104,988
販売費及び一般管理費	93,527
営業利益	11,460
営業外収益	
受取利息	58
受取手数料	385
有価証券償還益	-
その他	142
営業外収益合計	585
営業外費用	
支払利息	10,493
その他	1,677
営業外費用合計	12,170
経常損失()	124
特別利益	
貸倒引当金戻入額	140
受取保険金	401
特別利益合計	541
特別損失	
固定資産除却損	96
店舗閉鎖損失	-
その他	-
特別損失合計	96
税引前四半期純利益	319
法人税、住民税及び事業税	167
法人税等調整額	-
法人税等合計	167
四半期純利益	152

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	651,799
売上原価	564,984
売上総利益	86,815
販売費及び一般管理費	93,527
営業損失()	6,711
営業外収益	
受取利息	58
受取手数料	385
有価証券償還益	-
その他	142
営業外収益合計	585
営業外費用	
支払利息	11,556
その他	1,677
営業外費用合計	13,233
経常損失()	19,360
特別利益	
貸倒引当金戻入額	140
受取保険金	401
特別利益合計	541
特別損失	
固定資産除却損	96
店舗閉鎖損失	-
その他	-
特別損失合計	96
税引前四半期純損失()	18,915
法人税、住民税及び事業税	167
法人税等調整額	-
法人税等合計	167
四半期純損失()	19,083

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
【当第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成22年4月1日
至平成22年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	181,750
減価償却費	105,621
貸倒引当金の増減額(は減少)	721
賞与引当金の増減額(は減少)	10,512
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,223
工事損失引当金の増減額(は減少)	8,515
受取利息及び受取配当金	244
支払利息	28,984
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
売上債権の増減額(は増加)	106,927
たな卸資産の増減額(は増加)	59,238
差入保証金の増減額(は増加)	102,838
仕入債務の増減額(は減少)	20,124
未払消費税等の増減額(は減少)	16,471
未成工事受入金の増減額(は減少)	85,680
預り保証金の増減額(は減少)	12,581
その他	9,929
小計	54,959
利息及び配当金の受取額	203
利息の支払額	22,304
法人税等の支払額	50,650
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,793
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	18,868
無形固定資産の取得による支出	746
定期預金の預入による支出	36,338
定期預金の払戻による収入	5,000
出資金の回収による収入	1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,452
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,350,000
短期借入金の返済による支出	1,312,500
長期借入金の返済による支出	262,577
社債の償還による支出	55,000
配当金の支払額	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	280,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	347,339
現金及び現金同等物の期首残高	891,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	544,414

(訂正後)

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成22年4月1日
至平成22年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	181,937
減価償却費	109,004
貸倒引当金の増減額(は減少)	721
賞与引当金の増減額(は減少)	10,512
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,223
工事損失引当金の増減額(は減少)	8,515
受取利息及び受取配当金	244
支払利息	32,714
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
売上債権の増減額(は増加)	106,927
たな卸資産の増減額(は増加)	59,238
差入保証金の増減額(は増加)	102,838
仕入債務の増減額(は減少)	20,124
未払消費税等の増減額(は減少)	16,471
未成工事受入金の増減額(は減少)	85,680
預り保証金の増減額(は減少)	12,581
その他	9,929
小計	61,885
利息及び配当金の受取額	203
利息の支払額	26,034
法人税等の支払額	50,650
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	18,868
無形固定資産の取得による支出	746
定期預金の預入による支出	36,338
定期預金の払戻による収入	5,000
出資金の回収による収入	1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,452
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,350,000
短期借入金の返済による支出	1,312,500
長期借入金の返済による支出	262,577
社債の償還による支出	55,000
リース債務の返済による支出	3,196
配当金の支払額	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	283,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	347,339
現金及び現金同等物の期首残高	891,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	544,414

【前第3四半期累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失()	116,181
減価償却費	110,980
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,050
賞与引当金の増減額(は減少)	20,200
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,397
工事損失引当金の増減額(は減少)	2,419
受取利息及び受取配当金	239
支払利息	31,817
店舗閉鎖損失引当金戻入額	4,000
有価証券償還損益(は益)	-
たな卸資産評価損	-
固定資産除却損	935
売上債権の増減額(は増加)	65,511
たな卸資産の増減額(は増加)	479,477
未収消費税等の増減額(は増加)	-
差入保証金の増減額(は増加)	99,350
仕入債務の増減額(は減少)	210,017
未払消費税等の増減額(は減少)	34,855
未成工事受入金の増減額(は減少)	8,892
預り保証金の増減額(は減少)	8,182
その他	37,219
小計	172,133
利息及び配当金の受取額	239
利息の支払額	25,180
法人税等の支払額	216
法人税等の還付額	23,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,013
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	1,804
有形固定資産の売却による収入	2,649
無形固定資産の取得による支出	344
定期預金の預入による支出	47,955
定期預金の払戻による収入	37,000
有価証券の償還による収入	-
その他	426
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	630,000
短期借入金の返済による支出	730,000
長期借入れによる収入	130,000
長期借入金の返済による支出	274,253
社債の償還による支出	30,000
自己株式の取得による支出	-
配当金の支払額	81
財務活動によるキャッシュ・フロー	274,334
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	114,347
現金及び現金同等物の期首残高	729,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	615,262

(訂正後)

(単位：千円)

前第3四半期累計期間
(自平成21年4月1日
至平成21年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失()	164,962
減価償却費	111,923
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,050
賞与引当金の増減額(は減少)	20,200
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,397
工事損失引当金の増減額(は減少)	2,419
受取利息及び受取配当金	239
支払利息	32,880
店舗閉鎖損失引当金戻入額	4,000
有価証券償還損益(は益)	-
たな卸資産評価損	-
固定資産除却損	935
売上債権の増減額(は増加)	65,511
たな卸資産の増減額(は増加)	479,477
未収消費税等の増減額(は増加)	-
差入保証金の増減額(は増加)	99,350
仕入債務の増減額(は減少)	210,017
未払消費税等の増減額(は減少)	34,855
未成工事受入金の増減額(は減少)	8,892
預り保証金の増減額(は減少)	8,182
その他	37,219
小計	125,359
利息及び配当金の受取額	239
利息の支払額	26,243
法人税等の支払額	216
法人税等の還付額	23,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	118,754
有形固定資産の売却による収入	2,649
無形固定資産の取得による支出	344
定期預金の預入による支出	47,955
定期預金の払戻による収入	37,000
有価証券の償還による収入	-
その他	426
投資活動によるキャッシュ・フロー	126,977
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	630,000
短期借入金の返済による支出	730,000
長期借入れによる収入	130,000
長期借入金の返済による支出	274,253
社債の償還による支出	30,000
リース債務の返済による支出	860
セール・アンド・リースバックによる収入	165,648
自己株式の取得による支出	-
配当金の支払額	81
財務活動によるキャッシュ・フロー	109,546
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	114,347
現金及び現金同等物の期首残高	729,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	615,262

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額 587,948千円	有形固定資産の減価償却累計額 501,718千円

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額 <u>595,618千円</u>	有形固定資産の減価償却累計額 <u>504,624千円</u>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

～前略～

(訂正前)

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	1,864,328	129,754	691,020	11,340	2,696,444	2,696,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,864,328	129,754	691,020	11,340	2,696,444	2,696,444
セグメント利益又は損失()	17,260	6,035	<u>50,592</u>	6,096	<u>33,393</u>	<u>33,393</u>

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	729,444	64,208	227,300	1,789	1,022,742	1,022,742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	729,444	64,208	227,300	1,789	1,022,742	1,022,742
セグメント利益	646	11,368	<u>28,249</u>	544	<u>40,809</u>	<u>40,809</u>

(訂正後)

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	1,864,328	129,754	691,020	11,340	2,696,444	2,696,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,864,328	129,754	691,020	11,340	2,696,444	2,696,444
セグメント利益又は損失()	17,260	6,035	<u>54,134</u>	6,096	<u>36,935</u>	<u>36,935</u>

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	729,444	64,208	227,300	1,789	1,022,742	1,022,742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	729,444	64,208	227,300	1,789	1,022,742	1,022,742
セグメント利益	646	11,368	<u>29,429</u>	544	<u>41,989</u>	<u>41,989</u>

(訂正前)

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	33,393
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	156,561
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失()	123,168

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	40,809
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	48,686
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失()	7,877

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(訂正後)

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	36,935
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	156,561
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失()	119,625

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	41,989
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	48,686
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失()	6,696

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
72,396円	89,755円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	823,871	1,021,421
普通株式に係る純資産額(千円)	823,871	1,021,421
差額の主な内訳(千円)		
新株予約権	-	-
少数株主持分	-	-
普通株式の発行済株式数(株)	12,300	12,300
普通株式の自己株式数(株)	920	920
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	11,380	11,380

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
68,051円	85,462円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	774,421	972,561
普通株式に係る純資産額(千円)	774,421	972,561
差額の主な内訳(千円)		
新株予約権	-	-
少数株主持分	-	-
普通株式の発行済株式数(株)	12,300	12,300
普通株式の自己株式数(株)	920	920
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	11,380	11,380

(訂正前)

2. 1株当たり四半期純利益金額等
当第3四半期連結累計期間

当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	17,359円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失()(千円)	197,549
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	197,549
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380

前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前第3四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

なお、前第3四半期累計期間における1株当たり四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、次のとおりであります。

前第3四半期累計期間

前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	12,434円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純損失額の算定上の基礎

項目	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期損益計算書上の四半期純損失(千円)	141,507
普通株式に係る四半期純損失(千円)	141,507
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前事業年度末から重要な変動がある場合の概要	平成17年7月25日取締役会決議による新株予約権については、平成21年9月30日をもって権利行使期間満了により失効しております。

当第3四半期連結会計期間

当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	1,240円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	- 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失()(千円)	14,115
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	14,115
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380

前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前第3四半期連結会計期間の1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は記載していません。

なお、前第3四半期会計期間における1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、次のとおりであります。

前第3四半期会計期間

前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	13円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	- 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
四半期損益計算書上の四半期純利益(千円)	152
普通株式に係る四半期純利益(千円)	152
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380

(訂正後)

2. 1株当たり四半期純利益金額等
当第3四半期連結累計期間

当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	17,411円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失()(千円)	198,140
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	198,140
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380

前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前第3四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

なお、前第3四半期累計期間における1株当たり四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、次のとおりであります。

前第3四半期累計期間

前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	16,721円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純損失額の算定上の基礎

項目	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期損益計算書上の四半期純損失(千円)	190,288
普通株式に係る四半期純損失(千円)	190,288
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前事業年度末から重要な変動がある場合の概要	平成17年7月25日取締役会決議による新株予約権については、平成21年9月30日をもって権利行使期間満了により失効しております。

当第3四半期連結会計期間

当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	1,201円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失()(千円)	13,672
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	13,672
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380

前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前第3四半期連結会計期間の1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は記載していません。

なお、前第3四半期会計期間における1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、次のとおりであります。

前第3四半期会計期間

前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純損失()	1,676円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
四半期損益計算書上の四半期純損失()(千円)	19,083
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	19,083
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 3月26日

株式会社シード
取締役会 御中

清 友 監 査 法 人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 中 野 雄 介

指定社員
業務執行社員 公認会計士 平 岡 彰 信

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社シードの平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成22年10月1日から平成22年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社シード及び連結子会社の平成22年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。